

関鑑子の

夢を訪ねて

— 未来へのあしあと —



戦後、満足な楽器もない時代は「歌」が主役だった。

70年代以降、音響機器、録音機材、放送技術の発展で、音楽シーンはライブからスタジオへ大変革。

21世紀。ネット社会の到来で、CD売り上げは激減。ライブも単なる生演奏から、音響・照明技術を駆使した大掛かりな芸術創造の世界に変貌している。

1973年5月3日、メーデー後に倒れて他界した関鑑子。

もし、21世紀に生きていたら、**どうする関鑑子！？**

没後50年のいま、「温故知新」を越えた新しい展望を伝えたい。

主な内容

1. **インタビュー**
木下そんき、守屋博之、浜島康弘、山本忠生
2. **関鑑子の教育の現場から**
太田真季が当時の思い出を語る
3. **“グレートラブ” 著者：三輪純永さんによる**
10年経ってあらためて想うこと
4. **特別寄稿**
山田洋次、岸本力、村上弦一郎、井上鑑
5. **座談会 関鑑子を語る**
堀喜美代、渡辺昌子、柴田泰子
6. **関鑑子の思いを次世代へつなぐ**

予価 2,000円+税

製作・発行：株式会社音楽センター

発起人：木下そんき、浜島康弘、道田隆司

企画：小林光、長久真実子、道田隆司、大熊啓

制作：道田隆司、小林光、大野文博、大熊啓



東京都新宿区大久保2-16-36
電話 03-3200-0101 FAX 03-3200-0104
メール info@ongakucenter.co.jp
https://www.ongakucenter.co.jp



関鑑子没 50 年企画出版 制作協力金のおねがい
 一口 5,000 円 返礼品 「夢を訪ねて」 1 冊プレゼント

※口数分の冊数を希望されない場合は、冊数をご記入ください

お振込み先：郵便振込 口座番号 00120-7-105913 加入者名 株式会社 音楽センター



受領書	お名前	お申込口数	受領団体(者)	受領日
		□ 円 (冊)		

返礼品がお手元に届くまで保管してください。

関鑑子没 50 年企画出版 制作協力金申込書 お申込日 年 月 日

氏名 (ふりがな)	申込口数 (□ 冊)	取り扱い
	領収者 (印)	
住所 〒		
TEL	メールアドレス	